MASTER WORKS

OWNERS MANUAL
WARRANTY

https://master-works.jp

このたびは、MASTER WORKS リストウォッチをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。厳しい品質検査を行った上で製品をお届けしていますが、末永くご愛用いただくために「取扱説明書」をよくお読みの上、ご使用くださいますようお願い申し上げます。

（商品の修理に関するお問い合わせ先）
マーサインターナショナル株式会社
TEL: 03-3527-3920 / FAX: 03-3527-3921

MW003.A

国　際　保　証

MASTER WORKS ブランドの時計には、本保証書の規約に基づき、お買い上げ日より１年間有効の保証が付いています。本保証は、当社の責任による時計の破損および故障が発生した場合、以下の条件のもとで修理を承ります。
この保証は、時計の作動装置、針、文字盤に適用されます。保証期間内の日常的な使用により、これらの部品の破損または故障が発生した場合には、無料で修理を承るか、交換させていただきます（サービスセンターの判断によります）。修理を依頼される際には、製品の購入を証明するレシートか、販売店のスタンプ入り保証書が必要です。

保証の対象外となる部分
●電池、ケース、ガラス部分、ベルト、ブレスレット
●誤用、不注意な取扱、事故による破損または故障、日常的な　使用による傷み
●”WATER RESISTANT”防水表示のない時計の水による故障
（※皮バンドの水による損傷は、どんな場合も保証には含まれません。）
事故、不注意な取扱、未許可の修理など、素材または組立不良以外の原因による故障が発生した場合は、この保証は無効になります。
製品を交換する場合、同一モデルの時計との交換は保証できません。同一モデルの製品と交換できない場合は、同一価格の時計と交換させていただきます。
この保証は、特定の法的権利をお客様に提供するものです。お客様の法的権利の詳細は、国によって異なります。
※保証修理、またはその他の修理を依頼される場合は、レシー トまたは販売店スタンプ入り保証書、および故障の内容を記入したメモを同封し、サービスセンターまで製品をお送りください。
※保証対象外の修理については、時計の型及び故障の内容に応じて、サービスセンターで有料にて修理を承ります。

時計の箱や包装紙は同封しないでください。同封された場合は返却いたしません。時計は十分に梱包し、補償付き小包として発送されることをおすすめします。MASTER WORKS は、輸送中の製品の紛失や破損については、一切責任を負いません。

□防水性能について

当社製品の防水性は表で示す区分になっていますので、ご購入の時計を確認の上、1〜1.5 年毎にパッキンの交換及びリューズの防水点検をお勧めします。非防水時計については、一時的にかかる水滴（洗顔時の水はね・雨など）や汗にはご注意ください。万一、水や汗で濡れた場合は乾いた柔らかい布で水分を拭き取ってください。

名　称	表　示	仕　様	使　用　例				
	文字板または裏ぶた		水がかかる程度の使用（洗顔・雨等）	水仕事や、一般水泳に使用	スキンダイビング、マリンスポーツに使用	空気ボンベを使用するスキューバ潜水に使用	水滴がついた状態でのリューズやボタン操作
非防水時計	―	非防水	×	×	×	×	×
日常生活用防水時計	WATER RESIST 3ATM	3 気圧防水	○	×	×	×	×
日常生活用強化防水時計	WATER RESIST 5ATM	5 気圧防水	○	○	×	×	×
	WATER RESIST 10/20ATM	10 気圧防水 20 気圧防水	○	○	○	×	×

※時計内部には多少の湿気がありますので、外気が時計の温度より低い時にはガラス面が曇る場合があります。曇りが一時的な場合には支障はありませんが、長時間消えない場合は、お近くの販売店にご相談ください。
※リューズは常に押し込んだ状態（通常位置）でご使用ください。

※水分のついたままリューズやプッシュボタンの操作は絶対にしないでください。時計内部に水分が入り防水不良となる場合があります。
※水中でのプッシュボタンの操作は絶対におやめください。水が入り故障の原因となります。

□海水に浸かった後のお手入れ

日常生活用強化防水時計は、ケースに付いた海水をよく洗い落としサビなどが出ないようにしてください。このとき、革バンドの時計はバンドに水がかからないように注意してください。非防水時計はケースに付いた水分をよく拭き取ると共に、時計内部に海水が入っていないか早めにお近くの販売店で確認を受けてください。海水が入っていると故障の原因となります。

□温度について

・直射日光や高温になるところに長時間置かないでください。
・寒いところに長時間置かないでください。
※常温（5℃〜35℃）から大きくはずれた温度下で長時間放置しますと、故障の原因となったり、電池の寿命が短くなることがありますのでご注意ください。また、多少の進み遅れが生ずることがありますが、腕に付けしばらくすれば元の精度にもどります。

□磁気について

家庭用電気製品・パソコン機器の近くなど磁気や静電気の影響があるところに長時間放置しないでください。部品が磁化して故障の原因となることがありますのでご注意ください。
※磁石・磁石付き健康器具・電気麻雀台など強い磁気を発生する物には近づけないでください。
※磁気の影響を受けると一時的な進み、遅れが生じることがありますが、磁気から遠ざけると元の精度で動きます。

□静電気について

クオーツ時計に使われている IC は、静電気に弱い性質を持っています。強い静電気を受けると正しい時刻を表示しない場合がありますので、ご注意ください。

□保護シールについて

時計のガラスや金属部分（裏蓋、バンド、中留め）にシールが貼られているときは、ご使用の前に必ずはがしてください。シールのすき間に汗や水分が入り込むと、皮膚のかぶれや金属の腐食の原因となる場合があります。

□化学薬品・ガス・水銀について

ガス・水銀・化学薬品など（シンナー・ガソリン・各種溶剤またはそれらを含むクリーナー・接着剤・塗料・薬品・香水・化粧品類など）が触れるとケース・バンド・文字盤の変色や樹脂部分では、変色・変形・破損する場合がありますので、十分ご注意ください。

□携帯時について

※幼児を抱くときなどは、幼児のけがや事故防止のため、あらかじめ時計を外すなど十分ご注意ください。
※激しい運動や作業などを行うときは、ご自身や第三者へのけがや事故防止のため十分ご注意ください。
※サウナなど時計が高温になる場所では、やけどの恐れがあるため絶対に使用しないでください。
※バンド着脱の際に中留めなどで爪を傷つける恐れがありますので十分ご注意ください。
※時計をしたまま就寝しないでください。思わぬけがやかぶれを引き起こす恐れがあります。

□ショックについて

※床に落とすなど、激しいショックは与えないでください。外装・バンドなどの損傷、機能・性能に異常を生じる場合があります。

□皮革・金属・プラスチックによるアレルギーについて

体質により皮革・金属・軟質及び硬質プラスチックなどにて皮膚がかぶれたり、肌に異常が認められたときは、直ちにご使用を中止し専門医にご相談ください。

□ケース・バンドのお手入れについて

ケース・バンドなどに付着した汚れた水分は時計の機能を損なう・皮膚の弱い方のかぶれ・衣類の袖口を汚す原因となる場合があります。末永くご使用いただくために柔らかい布などで拭き、常に清潔にしてお使いください。特にバンドは肌着類と同様直接肌に接していますので、定期的に次の方法で汚れを取りご使用ください。

【ケース】
汚れを柔らかい布などで吸い取るように軽く拭いてください。こすったりすると色落ちしたり、ツヤがなくなったりする場合があります。薬品などは変色の原因となりますので使用しないでください。また回転ベゼル付きの商品はベゼルの下に汚れなどが付着してたまり、機能が損なわれる場合がありますので、柔らかい歯ブラシなどで汚れを落とし、清潔にしておいてください。
【金属バンド】
石鹸水をつけた柔らかい歯ブラシなどで部分洗いしてください。このとき、非防水時計は水がケースにかからないように注意してください。汚れたままにしておきますと、腐食・サビの原因となります。
【皮革バンド】
水に濡れたり汗をかいた場合、すぐに乾いた柔らかい布で、こすらず吸い取るように軽く拭いてください。皮革バンドは自然素材のため摩耗や変形・変色・色落ちなどの経年劣化があります。また高温多湿になる場所での保管は避けてください。
【軟質プラスチックバンド】
水に濡れたり汗をかいた場合、乾いた柔らかい布で拭いてください。また汚れのひどい場合は、石鹸水または水で洗ってください。ポリウレタン素材は光による色褪せのほか、衣類などの染料や汚れによる変色（色移り）が生じることがあります。色落ちする衣類やバッグなどとこすれると、色が移ることがありますのでご注意ください。また使用期間により、材質が固くなり、折れたり・割れたりする場合があります。
※バンドは指１本が入る程度の余裕を持たせ、通気性をよくしてご使用ください。

□点検のおすすめ

電池交換時または２〜３年に１度の点検をおすすめします。電池の漏液・汗・水分の侵入の有無など、お買い上げ店にお申し付けください。点検の結果によっては、調整・修理を必要とする場合があります。
※定期点検時に防水性を保つためにお買い上げ店で診断していただき、パッキン・ガラス・リューズなどの交換もご依頼ください。また、バネ棒の交換もおすすめします。

□電池交換について

この時計の電池寿命は新しい正常な電池を組み込んだ場合、製品仕様の年数に応じ作動します。
※電池が切れたままで長時間放置しますと漏液などで故障の原因となりますので、お早めに交換してください。
※電池は組み込んである専用電池をご指定ください。
※電池交換は専用の工具・技術などを必要としますので、お買い上げ店にお申し付けください。
※電池を組み込むときは極性を間違えると発熱・破裂する場合がありますので正しく行ってください。
※取り出した電池は、幼児の手の届かない所に保管してください。万一、飲み込んだ場合は直ちに医師にご相談ください。
※取り出した電池は火の中に捨てないでください。破裂する場合があります。
※充電用の電池ではありませんので、絶対に充電しないでください。充電を行いますと発熱・破裂する場合がありますので行わないでください。
※お買い上げ時に組み込まれている電池はモニター用電池です。モニター用電池は時計の性能・機能を確認するための電池です。お買い上げ後製品仕様の年数に満たず電池の寿命が切れることがありますのでご了承ください。

□時刻の合わせ方について

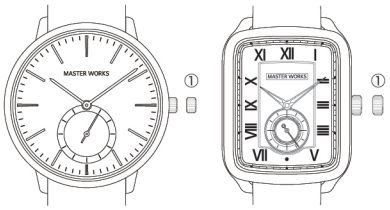
クオーツは機械式時計と機能が異なりますので、正確に合わせるためには、分針を正しい時刻より４〜５分進めてから逆にもどして合わせてください。

ご使用方法（クオーツ）

［３針モデル］

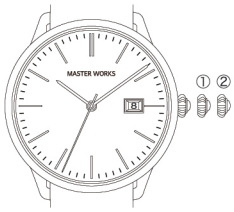


［スモールセコンドモデル］



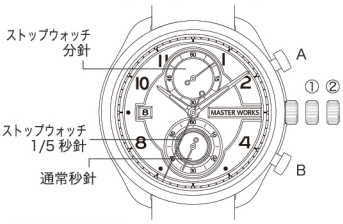
■時刻の合わせ方
リューズを１段引き出します。リューズをまわして時刻を合わせます。
合わせ終わりましたらリューズを押し込みます。

［３針デイトモデル］



■時刻の合わせ方
リューズを２段引き出します。リューズをまわして時刻を合わせます。
合わせ終わりましたらリューズを押し込みます。
■日付の合わせ方
リューズを１段引き出します。リューズをまわして日付を合わせます。
合わせ終わりましたらリューズを押し込みます。
※午後９時～午前２時までの間に日付を合わせると、次の日に変わらない場合があります。

［クロノグラフモデル］



■時刻の合わせ方
リューズを２段引き出します。
リューズをまわして時刻を合わせます。
（※このときストップウォッチが作動
していると自動的にリセットされます。）
合わせ終わりましたらリューズを押し
込みます。

■日付の合わせ方
リューズを１段引き出します。リューズをまわして日付を合わせます。
合わせ終わりましたらリューズを押し込みます。
※午後９時～午前１時までの間に日付を合わせると、次の日に変わらない場合があります。

■ストップウォッチ各針の合わせ方
リューズを２段引き出します。
（※このときストップウォッチが作動していると自動的にリセットされます）
Ａボタンを２秒押しつづけますとストップウォッチ分針が１回転します。
この状態でＢボタンを押し、ストップウォッチ分針を０の位置にセットしてください。
続いてＡボタンを２秒押しつづけますとストップウォッチ 1/5 秒針が１回転します。
この状態でＢボタンを押し、ストップウォッチ 1/5 秒針を０の位置にセットしてください。
セット完了しましたらリューズを元の位置まで押し戻してください。

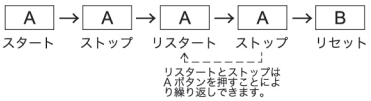
■電池残量警告機能
電池残量が残り少なくなってきた場合、通常秒針が２秒運針し教えてくれます。
このような場合は、お早めに交換してください。

■ストップウォッチの使い方
※このストップウォッチは 1/5 秒刻みで最大５９分５９秒８０まで計測できます。
※計測が１２時間に達すると自動的に計測が止まります。

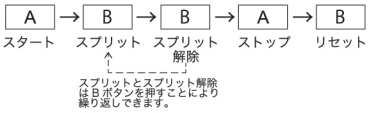
□標準計測



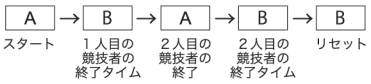
□累積経過時間計測



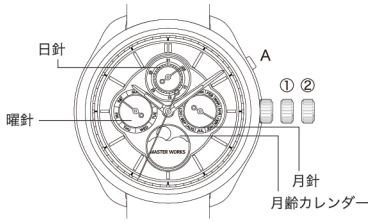
□スプリットタイム計測



□２人の競技者の計測



［マルチファンクションモデル］



■曜日の合わせ方
リューズを２段引き出します。リューズを時計まわりにまわし時・分針を進めていくと曜針が進みます。針をまわし続け曜日を合わせてください。合わせ終わりましたらリューズを押し込みます。
■時刻の合わせ方
リューズを２段引き出します。リューズを時計まわりにまわし時刻を合わせます。
合わせ終わりましたらリューズを押し込みます。

■月齢カレンダーの合わせ方
リューズを１段引き出します。リューズを時計まわりにまわし月齢カレンダーを進めます。
※新月や満月のときに合わせるとより正確に合わせることができます。
月齢について
月齢は日数で表示されます。新月から次の新月までの平均期間は約 29.5 日になります。

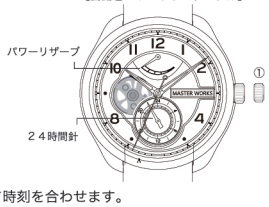
新月	上弦	満月	下弦
月齢：0	月齢：7	月齢：15	月齢：22
大潮	小潮	大潮	小潮
			

■月の合わせ方
Ａボタンを押すたびに、一月ずつ月針が進みます。このとき、ボタンはしっかり押し込んでください。
※26 日～31 日の間に月を合わせると、次の月に変わらない場合があります。
※月と日付は短い月（31 日未満）の終わりに日付を合わせると同期され、自動的に正しい月に
変わるように設計されています。
■日付の合わせ方
リューズを１段引き出します。リューズを反時計まわりにまわして日付を合わせます。
合わせ終わりましたらリューズを押し込みます。
※午後９時～午前１時までの間に日付を合わせると、次の日に変わらない場合があります。

ご使用方法（自動巻）

※ゼンマイは腕につけてご使用いただく際には、通常の腕の動きで自然に巻き上がります。
※止まっている時計をお使いになるときは、リューズをまわしてゼンマイを巻き上げることをおすすめします。ゼンマイを巻く際には、リューズを時計まわりにゆっくりまわしてください。
※リューズを反時計まわりにまわしてもゼンマイは巻き上がりません。ゼンマイはリューズを２０回転すれば十分に巻き上げることができます。
※ゼンマイの巻き上げが不足すると進み遅れの原因になりますので、１日１０時間以上携帯することをおすすめします。なお、時計を腕につけないでご使用される場合は、毎日一定の時刻にゼンマイを十分に巻いてご使用ください。

［自動巻パワーリザーブモデル］



製品仕様
1.振動数……21,600振動／時間
2.精　度……平均日差-２５～+３５秒
3.駆動方式…ゼンマイ巻［自動巻］
4.使用石数…２２石
5.パワーリザーブ…４０時間

■時刻の合わせ方
リューズを１段引き出します。リューズをまわして時刻を合わせます。
合わせ終わりましたらリューズを押し込みます。※２４時間針は時・分針と連動して動きます。
■パワーリザーブ表示
パワーリザーブとは、ゼンマイの巻き上げ状態を時間で示し、残り駆動時間がひと目でわかる機能です。
※ゼンマイの巻き上げ残量時間はあくまでも目安です。表示時間と実際の残量時間には差がありますのでご了承ください。

［自動巻スモールセコンドモデル］



製品仕様
1.振動数……21,600振動／時間
2.精　度……平均日差-２５～+３５秒
3.駆動方式…ゼンマイ巻［自動巻］
4.使用石数…２４石
5.駆動時間…４０時間（最大巻上げ時）

［自動巻３針デイトモデル］



製品仕様
1.振動数……21,600振動／時間
2.精　度……平均日差-２０～+４０秒
3.駆動方式…ゼンマイ巻［自動巻］
4.使用石数…２１石
5.駆動時間…４２時間（最大巻上げ時）

■時刻の合わせ方
リューズを２段引き出します。リューズをまわして時刻を合わせます。
合わせ終わりましたらリューズを押し込みます。
■日付の合わせ方【デイト付きモデルのみ】
リューズを１段引き出します。リューズをまわして日付を合わせます。
合わせ終わりましたらリューズを押し込みます。
※午後９時～午前２時までの間に日付を合わせると、次の日に変わらない場合があります。